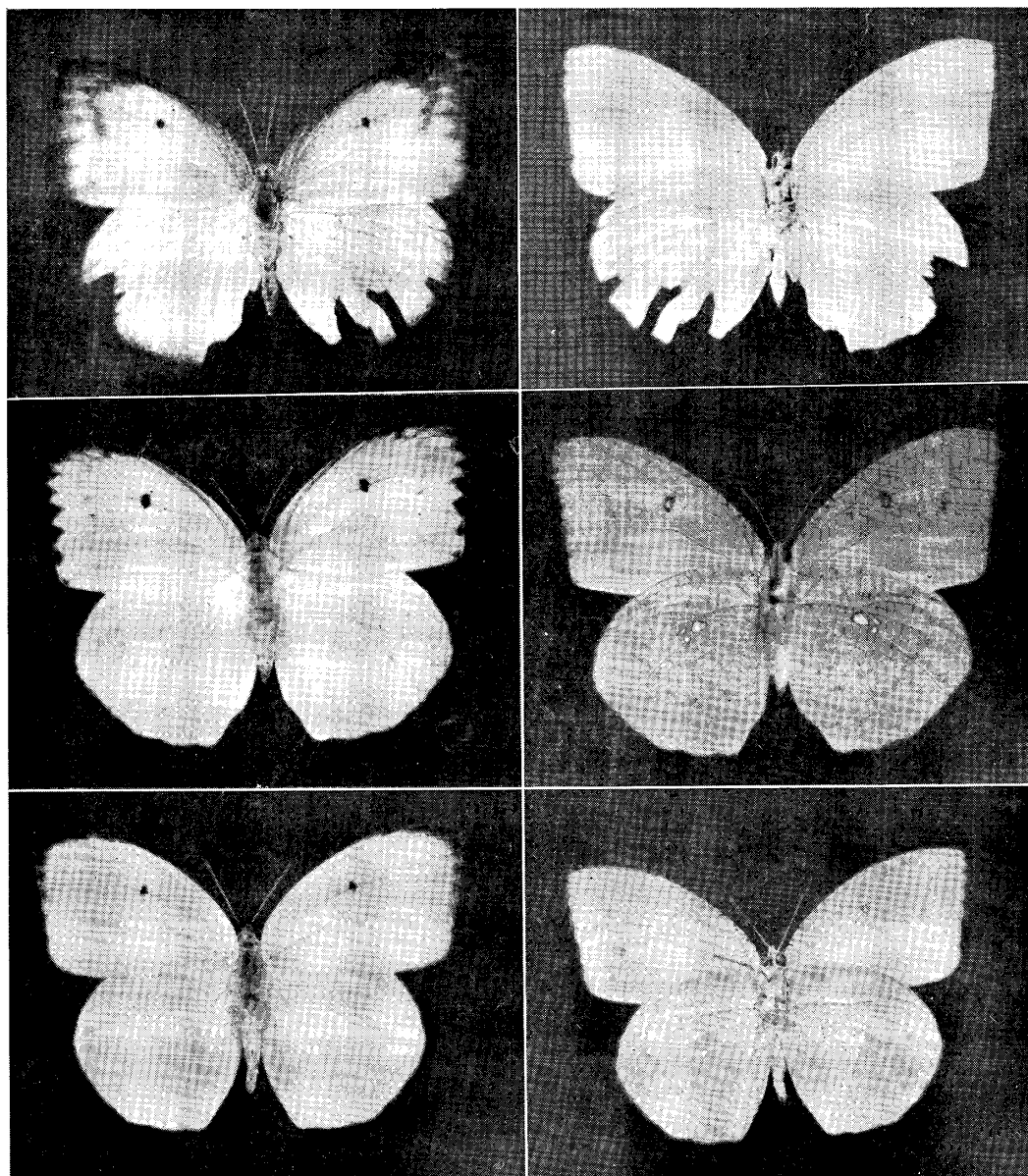
山口県におけるウラナミシロチョウの採集記録

米 井 眷[1)]

A record of *Catopsilia pyranthe* LINNÉ in Yamaguchi Prefecture

By TSUTOMU YONEI

光市で採れたウラナミシロチョウ
上から夏型♀，秋型♀，秋型♂，右列は裏面を示す．

1） 山口県光市虹ケ浜東町 光市民病院

本州にて未記録のウラナミシロチョウ[2)]が山口県光市において1961年9〜10月に数頭採集されたので報告したい.

〔採集記録〕

1961年9月27日（1♀），光市浅江，三好和雄採集；1961年10月14日（1♀），光市浅江，門脇和彦採集（柳井高校1年生）；1961年10月19日（1♂），光市浅江，藤田採集（浅江小学校4年生）；1961年10月28日（4♂），光市虹ケ浜，米井眷採集.

9月27日に採集された1♀だけが夏型であり後翅に破損多く，三好氏は迷蝶として報告した[3)]. その後10月14日に前者採集地から凡そ100mはなれた場所でウラシマギクに飛来した新鮮な秋型1♀を門脇君が発見採集し，10月19日には，その附近で新鮮な1♂が藤田君の手で捕えられた. 10月28日には上記の場所から南に約1kmはなれた地点で筆者が4♂を採集した. 1頭のみやや破損していたが3頭は新鮮であった. モンシロチョウが多かったが飛翔に特徴があるので遠くからでも容易に判別出来た. 最初に発見された1頭に続いてこれだけの新鮮個体が狭い地域内で得られた事実から，この近辺で食草に産卵されたものが発育して羽化したものであろうと考えられる.

この報文の発表について御校閲を頂いた白水隆博士に厚く感謝申し上げる. 又1♂を上村正氏に保管して頂いたが何時も御指導頂く氏にも厚く御礼申し上げる.

2） 白水　隆（1958），日本産蝶類分布表（北隆館）.
3） 三好和雄（1961），ウラナミシロチョウの新採集記録，昆虫，29 (4)：254.

四国地方におけるルーミスシジミ，タイワンツバメシジミの新産地について

太　田　喬　三[1)]・有　田　和　充[2)]

New localities of *Panchala ganesa* and *Everes lacturna* in Shikoku

By Kyōzō Ōta and Kazutaka Arita

四国地方では注目されるルーミスシジミ（*Panchala ganesa*），タイワンツバメシジミ（*Everes lacturna*）の2種が愛媛県[3)]宇和島地方において採集されたので四国地方における新産地として報告する.

ルーミスシジミ

ルーミスシジミの日本における分布[4)]は次のとおりである.

千葉県，三重県，奈良県，和歌山県，山口県，隠岐島，高知県[5)]，大分県，熊本県，宮崎県，鹿児島県屋久島

ところが，宇和島地方の蝶類同好者三好博，御崎俊行両氏の努力によって愛媛県北宇和郡広見町近永において生息していることが確認され，次のとおり採集されている.

1） 愛媛県松山市昭和町14
2） 愛媛県松山市南味酒町3—2
3） 三好博，御崎俊行（1961）宇和島付近の注目すべき蝶5種. あげは. (9)16—18
4） 白水　隆（1958）日本産蝶類分布表. 北隆館
5） 山脇哲臣（1957）土佐のルーミスシジミの記など. げんせい，5 (2) 3—4